

## 小金井市の可燃ごみ 受入れ関連予算を可決 人道的支援として 6か月間の経費を計上

小金井市のごみ受入れ関連補正予算及び3件の専決処分を付議事件として、第2回臨時会を4月8日に開催しました。同補正予算は賛成多数で可決し、3件の専決処分は全員賛成で承認しました。



### 一般会計補正予算(第2号)を可決 ～小金井市の可燃ごみ処理 支援に要する経費を補正～

昨年度、小金井市は可燃ごみ処理の全量(約17,000トン)を、本市をはじめとする多摩地域の八つの市や団体に委託していました。

この委託に際して本市は、将来的な小金井市との共同処理を視野に入れ「平成21年2月までに共同処理のための建設場所を小金井市が決定する」ことなどの条件を盛り込んだ覚書を交わし、他の団体よりも多い、年間6,000トンの可燃ごみの処理を受け入れてきました。

この覚書による受け入れ期間は、平成21年3月31日まででしたが、小金井市は、この覚書の約束を果たせないまま、21年度についても引き続き本市ほか各市・団体に対して支援要請を行ってきていました。

議会では、第1回定例会(2月20日～3月23日開催)中の本会議等において、市長から現状や対応について数回の報告がありましたが、多くの議員から、これまでの経過や建設場所決定等の今後の見通し、小金井市からの報告状況に関する質問や、小金井市に納得できる説明を求める意見など様々な質問や意見が出されました。

なお、3月17日の予算特別委員会において市長は、4月1日以降の対応について「人道的な配慮に基づき支援の要請に応じる」「早急に支援の内容や条件を小金井市と協議し、関係予算議案を本定例会中に提案する」と表明しましたが、結局、提案はされませんでした。

4月8日の臨時会には、小金井市の可燃ごみ処理支援を、本年9月末まで2,000トンを上限として行うことを内容とした平成21年度国分寺

市一般会計補正予算(第2号)が提案されました。議会では、この議案の審議を本会議において議員全員で行いました。

その質疑の中では「受け入れ期間や量の根拠について」「人道的支援の根拠について」「新焼却施設建設を想定した場合のスケジュールや他の候補地の可能性について」「小金井市の対応状況や取組姿勢について」「共同処理と単独処理の試算比較について」「市の今後の考えや取組について」など様々な観点から多くの質疑が交わされました。

市長からは「支援の決定は一つの政治的判断である」「現段階では小金井市との共同処理がより望ましいと考えており、6か月ほど、その状況を見る必要がある」などの答弁があり、採決の結果、本議案を、賛成多数で可決しました。

その後、本市は4月10日に小金井市と協定書を締結し、同日からごみの受入れを再開しています。

### 4施設の耐震診断委託事業等の 補正予算(専決処分)を承認

議案第45号は、平成20年度一般会計補正予算(第13号)について、3月30日に専決処分(市長が議会に代わって処分すること)したので、議会の承認を求めるといいます。

補正予算の内容は、福祉センター等4施設の耐震診断委託事業で、耐震評定委員会の評定が終了しておらず、年度内に完了しないこと、及び史跡武蔵国分寺跡公園用地買収事業において、権利者の物件移転が年度内に完了せず、保証金の残金の支払いができないということで、ともに繰越明許費(翌年度に予算を繰り越すこと)の設定を行ったものです。

本件は本会議で審議を行い、議員より「年度内

に完了しないことが分かった時期の確認と、所管委員会への報告のあり方について」質疑があった後、採決の結果、全員賛成で承認しました。

### 住宅ローン特別控除創設等の 条例改正(専決処分)を承認

議案第46号は、地方税法の一部改正に伴い、本年4月1日から施行するため、3月31日に市税賦課徴収条例の一部を改正する条例を専決処分したので、議会の承認を求めるといいます。

改正の内容は、個人住民税における住宅ローン特別控除の創設、上場株式等の配当及び譲渡益課税の減額の延長、固定資産税における長期優良住宅の減額特例措置、救急医療等の非課税措置の創設について整備するものです。

本件は、総務委員会に付託し、各委員から「市税への影響額及び減収補てん特例交付金の適用範囲について」「長期優良住宅の対象となる必要条件及び市民への周知の徹底について」「救急医療等の対象施設の確認と医療体制について」等の質疑がありました。その後、委員会、本会議ともに全員賛成で承認しました。

### 国民健康保険税の 課税特例等(専決処分)を承認

議案第47号は、地方税法の一部改正に伴い、国民健康保険条例中、上場株式の配当所得等に係る国民健康保険税の課税の特例(本則税率20%を10%にする期間延長)等について定め、平成21年4月1日から施行するため3月31日に同条例の一部を改正する条例を専決処分したので、議会の承認を求めるといいます。

本件は、厚生委員会に付託し、各委員から「国民健康保険運営上の影響額について」「制度の周知方法の確認と市民への丁寧な案内の必要性について」等の質疑がありました。その後、委員会、本会議ともに全員賛成で承認しました。

### 会派の構成に変更がありました

第1回定例会後、自民党・新和会(○井沢邦夫、伊藤太郎、新海栄一、須崎 宏、高相健一)、生活者ネット・市民クラブ(○梁川律子、星 文明、片畑智子、多良京子)、市民サイド(○釜我健二、亀倉順子、森 喜行)の所属議員・代表者に変更がありました。(○=会派代表者)

### 第2回臨時会の議案の審議結果

第2回臨時会には新規4件の議案が提出され、可決4件となりました。

議案名	議案の要旨	結果
議案第45号 専決処分の承認について	公共施設耐震診断委託及び史跡武蔵国分寺跡公園用地買収事業に繰越明許費が必要なため、平成20年度国分寺市一般会計補正予算(第13号)を、地方自治法の規定に基づき専決処分したので議会の承認を求める。	承認 全員賛成
議案第46号 専決処分の承認について	地方税法の一部改正に伴い、個人住民税と固定資産税の控除、非課税措置等の規定を整備するため、国分寺市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例を、地方自治法の規定に基づき専決処分したので議会の承認を求める。	〃 〃
議案第47号 専決処分の承認について	地方税法の一部改正に伴い、上場株式等に係る配当所得等に係る課税の特例等の規定を整備するため、国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例を、地方自治法の規定に基づき専決処分したので議会の承認を求める。	〃 〃
議案第48号 平成21年度国分寺市一般会計補正予算(第2号)	人道的な見地から、小金井市の可燃ごみを広域処理支援する経費の増により、平成21年度国分寺市一般会計補正予算(第2号)を、歳入歳出予算それぞれ8,400万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ365億2,217万7千円とする。	可決 賛成多数